

エッジ AI 技術と PC カメラを用いた在宅ソリューションを開発

個人情報を守りながら在宅勤務中の効率的な就業環境づくりをサポート

リモデスク



ノート PC の内蔵カメラを用いた AI 技術による人物分析技術



コールセンターにおける実用例

ニューラルポケット株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:重松路威、以下ニューラルポケット)は、在宅勤務をより効率的にサポートする AI ソリューション「リモデスク(RemoDesk)」を開発しました。リモデスクは PC やタブレットとインターネット環境さえあれば簡単に導入できます。ウィズ・コロナ時代の新しい働き方の急拡大を捉えた新サービスとして、7000 億円を超える市場^注を持ちながら、情報セキュリティなどの課題から在宅化が進まなかったコールセンター事業を始めとした幅広い業界で活用を広げてまいります。

リモデスクは、PC やタブレット等に搭載されたカメラを使って取得した画像を端末内でリアルタイムに AI 解析し、同じ職場の同僚たちと共有することができるサービスです。在宅勤務中の同僚の在席・離席が分かるだけでなく、電話中だったり、集中して作業をしていたりといった同僚の様子を実際の顔画像を見ることなく解析後のデータから知ることができ、互いのプライバシーに配慮しながらスムーズなコミュニケーションが生まれる環境を整えます。表情から心理状態も読み取ることができ、離れた場所においても、同じ空間で働いていた時と同様の連帯感を感じながら在宅勤務ができます。

セキュリティの側面からは、顔認識・認証モデルを用いることで、なりすましや覗き込み、スマホでの画面撮影といった情報漏洩が起り得る状況を検出することも可能です。

リモデスクではニューラルポケットが保有する軽量化した AI モデルをブラウザ内に組み込んで解析を行うた

め、多様なオペレーティングシステム・PC スペック環境で動作でき、またソフトウェアのインストールが必要のないクラウド型サービスとして簡単に導入できます。カメラで取得した画像は、利用者の PC 内で解析された後に速やかに破棄され、解析結果だけがクラウドへ送られる仕組みとなっており、利用者の個人情報やプライバシーを守りながら、さまざまな解析を行うことができます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、在宅勤務の急速な普及が進んでおります。エッジ技術の持つ高い匿名性や利用者のプライバシー保護を可能とする特性を活かし、在宅勤務中の従業員の連携強化や情報セキュリティ対策などに役立てて参ります。

リモデスク以外にも検温機能付き AI サイネージなど、働き方や生活スタイルが大きく変わったウイズ・コロナ時代に合わせた安全・安心でより便利な暮らしを実現する新規サービスを積極的に開発し、事業展開を一層加速してまいります。

注：出所、ミック経済研究所

■ニューラルポケット株式会社について

ニューラルポケットは、画像や映像を解析する独自の AI 技術の研究開発と事業化を行っております。スマートシティ、デジタルサイネージ(広告)、ファッション等の領域での AI 技術を活用した事業拡大を通じ、ミッションである「世界を便利に、人々を幸せに」の実現を目指しております。スマートシティ関連サービスでは、不動産デベロッパー・官公庁・小売業等各種企業・団体へ AI ソリューションを提供しております。



社名：ニューラルポケット株式会社

代表者：代表取締役社長 重松 路威

所在地：東京都千代田区有楽町一丁目 1 番 2 号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32 階

事業内容：AI エンジニアリング事業

URL： <https://www.neuralpocket.com/>